

## 会津北嶺高校 薬物乱用防止教室を実施

会津北嶺高校（会津若松市相生町／石山裕司校長）では、今年も会津磐梯ライオンズクラブ（諏訪孝幸会長）の要請により、1月30日、同校において、薬物乱用防止教室を実施した。参加対象は、これから社会に出る又は進学する卒業間近の3年生87名。

当日は、ライオンズクラブ国際協会薬物乱用防止認定講師の花見壽保氏（同ライオンズクラブ）の講演があり、生徒達は真剣に聞いていた。

なお、講演に先立ち諏訪会長が「私達ライオンズクラブは、社会奉仕団

体。数ある奉仕活動の中の一つに、青少年健全育成があり、各々のライオンズクラブが長年にわたり、最も力を入れている。その中の活動の一つとして薬物乱用防止活動がある。そして私達が担う事が出来るのが、この薬物乱用防止教室という啓発活動。本日は、薬物の恐ろしさを学び、今後の社会生活に役立てて欲しい」と挨拶。

続いて、同校後援会前会長で、同ライオンズクラブ元会長の久保田榮一氏が「理事長、石山校長先生の元で学ばれた皆さんは、勉学」と知的習慣をしっかりと身に付

けられた事と思う。今迄の三年間、磨き学んできた会津北嶺の高潔さと知的習慣を武器にして、世の中で正々堂々と光輝く自分を夢見て進もうではないか。薬物乱用等、私たちが会津北嶺高校の生徒の皆さんには一切関係がありません。卒業される皆さんの健闘を期待する」と挨拶した。

なお講演の後、質疑応答もあった。



▲諏訪会長（左）と久保田元会長

